



I 第48週の発生動向 (2018/11/26~2018/12/2)

1. 咽頭結膜熱については、五所川原保健所管内で**警報**が**解除**されました。
2. 伝染性紅斑については、むつ保健所管内で**警報**が継続しています。
3. インフルエンザについては、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多い状態です。
4. 水痘については、三戸地方+八戸市保健所管内で定点当たり報告数が0.90となり、注意報基準値(1)に近づいています。
5. マイコプラズマ肺炎については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、むつ保健所管内で定点当たり報告数の多い状態が続いています。

II 第48週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ	45	3.46	35	2.33	4	0.27	4	0.57	22	2.44	1	0.17	111	1.71	34
	RSウイルス感染症	1	0.13	4	0.44	3	0.30	4	0.80			1	0.25	13	0.31	-5
小児科	咽頭結膜熱	3	0.38	2	0.22	6	0.60	2	0.40	1	0.17			14	0.33	2
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2	0.25	8	0.89	18	1.80	7	1.40	4	0.67	11	2.75	50	1.19	32
	感染性胃腸炎	21	2.63	24	2.67	59	5.90	41	8.20	24	4.00	10	2.50	179	4.26	18
	水痘	6	0.75			9	0.90	1	0.20	4	0.67			20	0.48	12
	手足口病	2	0.25	1	0.11	2	0.20	4	0.80	7	1.17			16	0.38	-15
	伝染性紅斑	2	0.25					1	0.20	1	0.17	17	4.25	21	0.50	9
	突発性発しん	3	0.38	1	0.11	10	1.00	3	0.60	1	0.17			18	0.43	3
	ヘルパンギーナ									1	0.17			1	0.02	-2
	流行性耳下腺炎					3	0.30	2	0.40	3	0.50			8	0.19	1
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎	1	0.50											1	0.09	-1
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎	1	1.00									11	11.00	12	2.00	-2
	無菌性髄膜炎					1	1.00	1	1.00					2	0.33	2

■ は警報、■ は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

感染症の窓

インフルエンザ (五類定点把握対象疾患) 第4回

インフルエンザは、38℃以上の発熱、頭痛、関節痛、筋肉痛など全身症状が比較的急速に現れるのが特徴で、併せてのどの痛み、鼻汁、咳などの症状もみられます。通常は1週間前後の経過で軽快しますが、小児ではまれに急性脳症を発症し、高齢者や免疫力の低下している方では肺炎を伴うなど、重症になることがあります。

今シーズン、本県では第47週から流行期に入ったと考えられます(県全体の定点当たり報告数1.00以上が目安)。いったん流行が始まると、短期間に多くの人へ感染が広がります(図)。

インフルエンザ予防対策として、早めに医療機関でインフルエンザワクチンの接種を行いましょう。原則的に任意接種で、全額自己負担となりますが、65歳以上の方などは予防接種法に基づく定期接種の対象になります。定期接種の場合、市町村により実施期間や費用が異なりますので、詳細については、お住まいの市町村や、かかりつけ医などにお問い合わせください。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞ [インフルエンザに注意しましょう!](#) (青森県 HP)

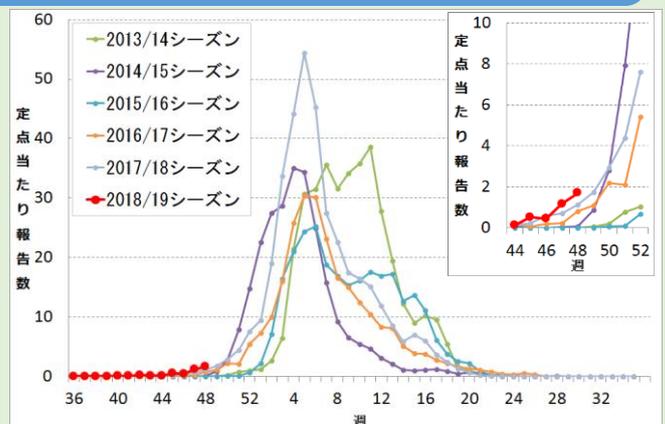


図: 青森県におけるインフルエンザ患者定点当たり報告数 (2013年第36週~2018年第48週)

インフルエンザ 青森県 🔍



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、弘前2人、八戸市1人、上十三3人（2018年計：187人）
- ・デング熱（四類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：1人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類全数把握対象疾患）：八戸市1人（2018年計：24人）
- ・百日咳（五類全数把握対象疾患）：青森市1人、むつ2人（2018年計：70人）

Ⅳ 病原体検出情報 ※（ ）内は、検査材料及び検体採取日です。

デング熱疑い患者（血液、11/26）・・・：デングウイルス：弘前1人

Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第41週～2018年第48週）

- ・第48週の患者報告数は111人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは111人【A型：110人、B型：1人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	41	42	43	44	45	46	47	48
東地方+青森市					8	8	39	45
弘前	5	15	9	9	26	10	21	35
三戸地方+八戸市		1				2	4	4
五所川原	1		1		1	5	3	4
上十三						5	10	22
むつ								1
合計	6	16	10	9	35	30	77	111

A型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	41	42	43	44	45	46	47	48
東地方+青森市					8	8	38	45
弘前	5	15	9	9	24	10	21	34
三戸地方+八戸市						2	4	4
五所川原	1		1		1	5	3	4
上十三						5	9	22
むつ								1
合計	6	15	10	9	33	30	75	110

B型（迅速診断キットによる型別）（人）

保健所名	41	42	43	44	45	46	47	48
東地方+青森市								
弘前					2			1
三戸地方+八戸市		1						
五所川原								
上十三								
むつ								
合計	0	1	0	0	2	0	0	1

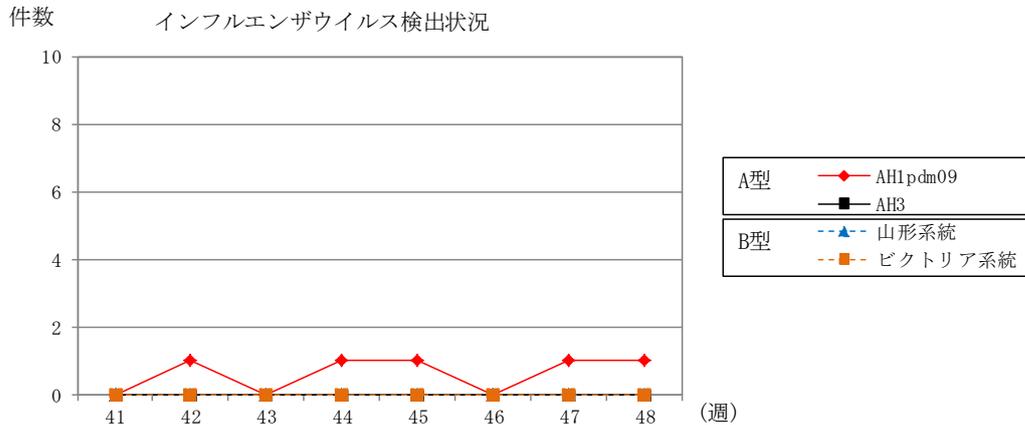
年齢区分別（人）

年齢区分	41	42	43	44	45	46	47	48
～5ヶ月								
～11ヶ月							2	2
1歳			1		3		2	5
2歳	1		2		1		2	4
3歳			2				8	10
4歳		2	1			1	7	12
5歳		3	1		1	1	3	9
6歳	1	2			1	4	8	9
7歳	2	2		1	4	1	6	7
8歳	1	2			5		7	5
9歳				1	3	1	8	8
10～14歳		1		2	7	9	18	18
15～19歳				1	1	2	3	3
20～29歳						2		1
30～39歳		2		2	3	1	3	10
40～49歳			2	1	5	4		2
50～59歳				1	1	2		2
60～69歳		1				1		3
70～79歳	1					1		1
80歳以上		1	1					

VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018								直近5週間 合計	2018/2019 シーズン 合計
		41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週		
提出検体数		0	1	0	1	1	0	1	1	4	6
A型	AH1pdm09		1		1	1		1	1	4	6
	AH3									0	0
B型	山形系統									0	0
	ビクトリア系統									0	0
合計		0	1	0	1	1	0	1	1	4	6

注) 2018/2019シーズンは2018年第36週（9/3～9/9）～2019年第35週（8/26～9/1）



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第45週～2018年第48週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
45	H30.11.5 ~ H30.11.11	梅毒1人	百日咳2人	百日咳1人		急性弛緩性麻痺1人	百日咳1人
46	H30.11.12 ~ H30.11.18	腸管出血性大腸菌 感染症1人 梅毒1人	侵襲性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人 百日咳1人	腸管出血性大腸菌 感染症1人			百日咳1人
47	H30.11.19 ~ H30.11.25	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人	水痘(入院例)1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人 侵襲性肺炎球菌感 染症1人 梅毒1人 百日咳1人			百日咳3人
48	H30.11.26 ~ H30.12.2	百日咳1人	デング熱1人	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人			百日咳2人

・第47週に青森市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人、弘前保健所管内で水痘(入院例)1人、八戸市保健所管内でカルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症1人の届け出がありましたので追加しました。

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第45週～2018年第48週） (人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
45	H30.11.5 ~ H30.11.11	1			2	1	
46	H30.11.12 ~ H30.11.18	1	4				
47	H30.11.19 ~ H30.11.25	1	2		1		
48	H30.11.26 ~ H30.12.2	1	2	1		3	

・第47週に弘前保健所管内で結核1人の届出がありましたので追加しました。

Ⅷ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2018年第1週～2018年第47週までの累計）

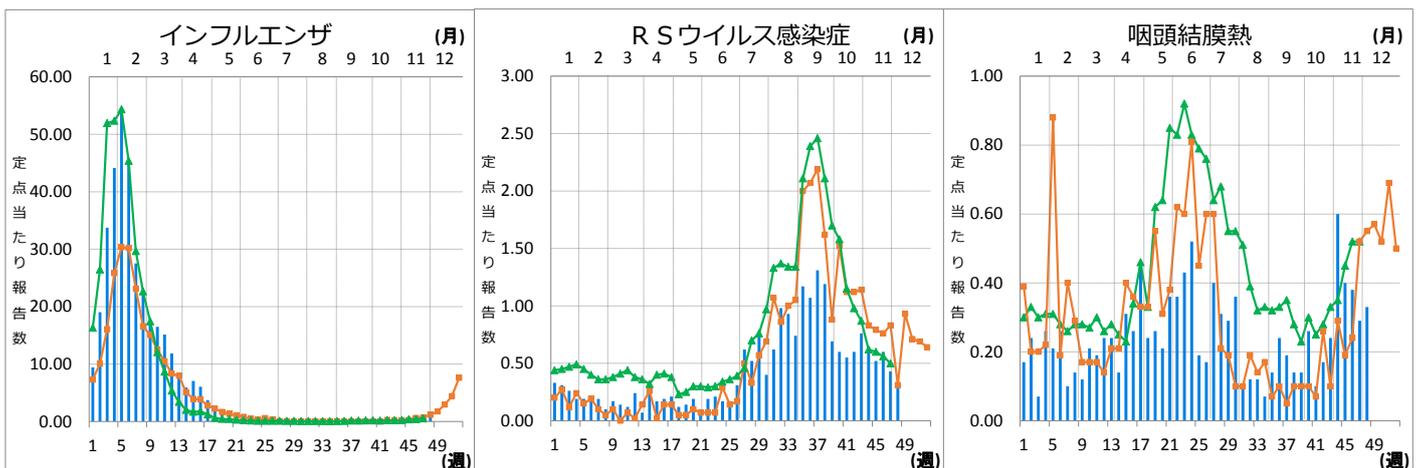
分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病
累積報告数	19552	4	226	3709	34	21	407	880	12	6
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	回帰熱	Q熱	コクシジオデス症	重症熱性血小板減少症候群	ダニ媒介脳炎	チクングニア熱	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症
累積報告数	6	3	2	74	1	3	244	181	293	3
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ポツリヌス症	マラリア	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺
累積報告数	2	47	13	2	1972	30	751	227	1995	118
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	584	24	190	618	1156	66	424	32	2874	396
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	6221	162	120	72	9942	2313	263	21		

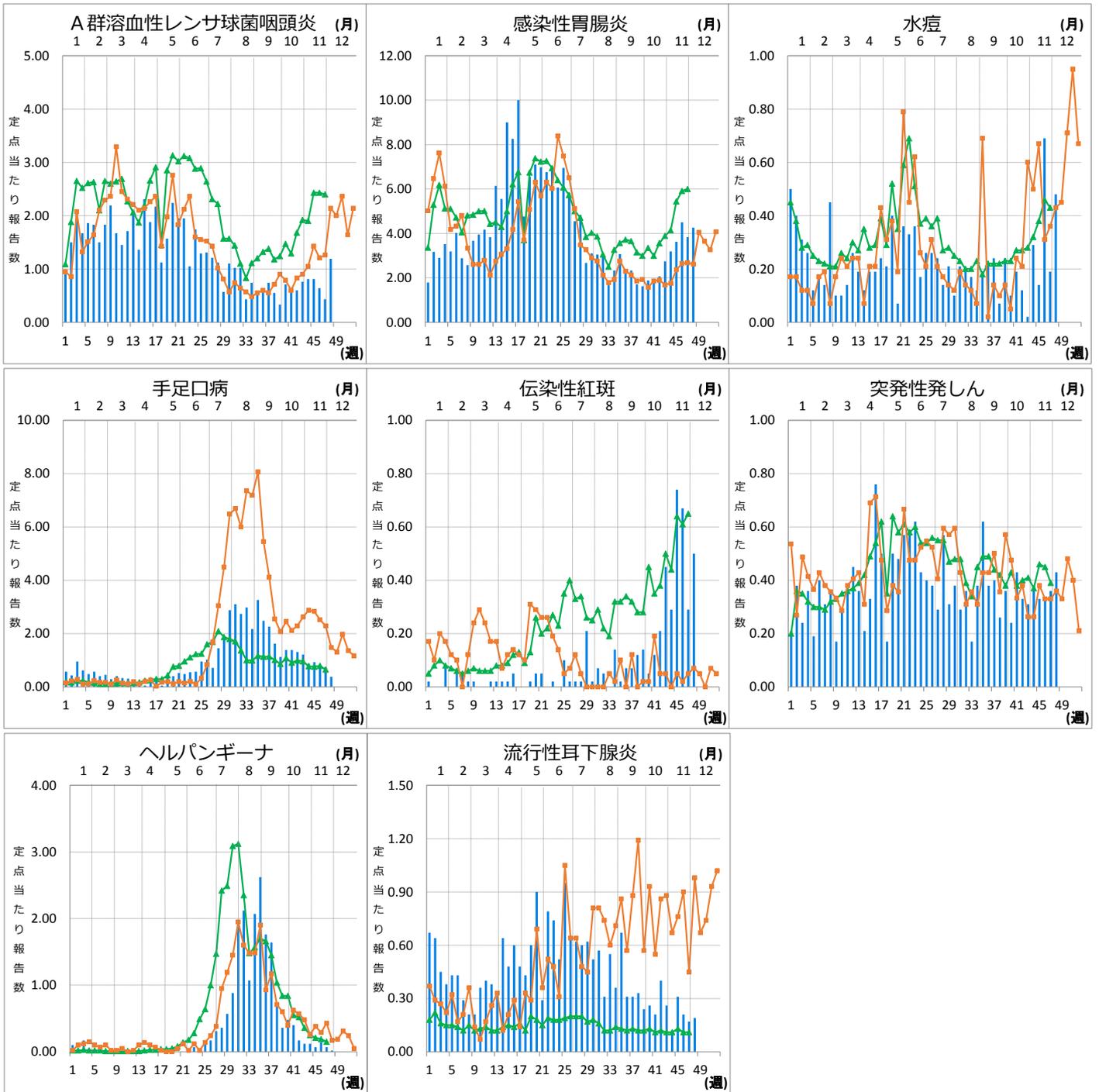
青森県（2018年第1週～2018年第48週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	E型肝炎	A型肝炎	つつが虫病	デング熱	レジオネラ症	アメーバ赤痢
累積報告数	187	3	34	1	2	1	5	1	6	3
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	24	1	1	9	3	4	4	1	15	5
分類	五類	五類	五類	五類						
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳						
累積報告数	34	1	5	70						

Ⅸ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2018年第48週、ただし全国は前週）

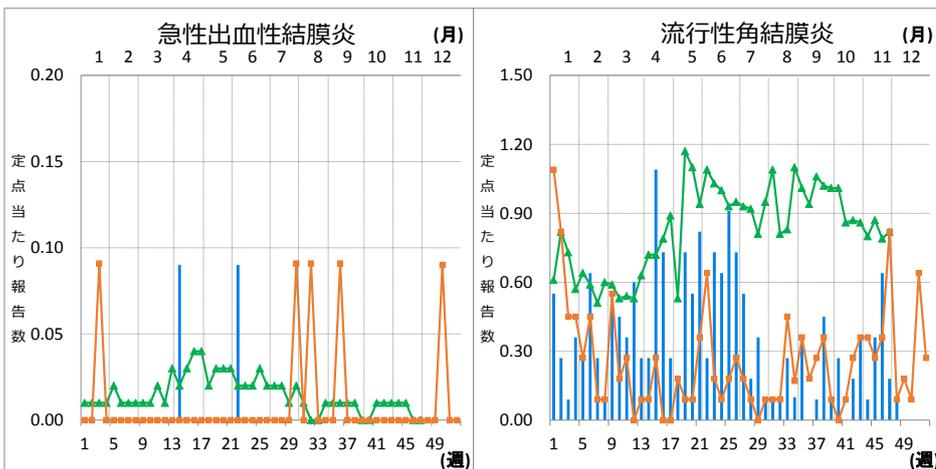
グラフの説明 — は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国





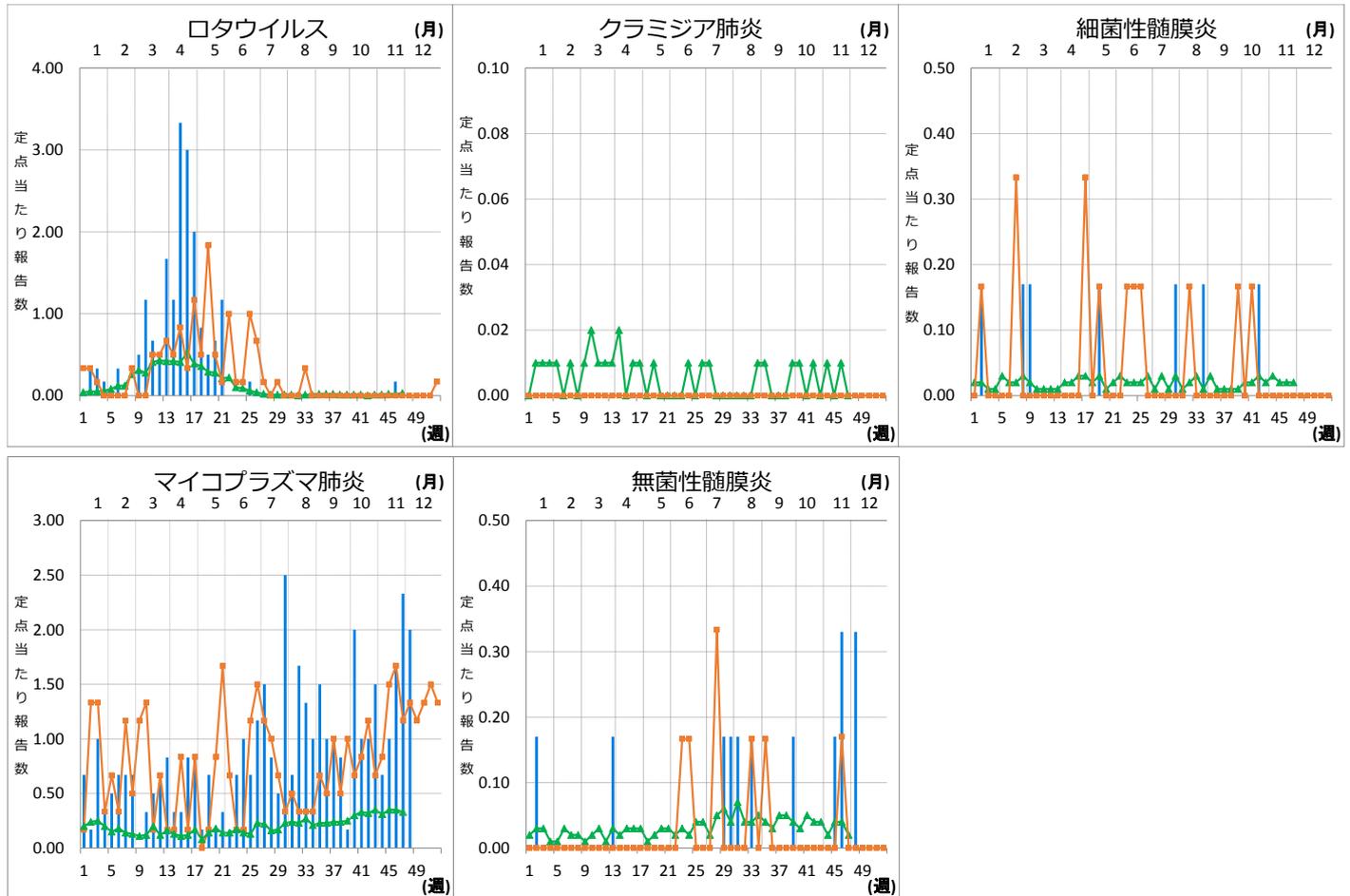
XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第48週、ただし全国は前週)

グラフの説明 は2018年青森県、 は2017年青森県、 は2018年全国



XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第48週、ただし全国は前週）

グラフの説明 —は2018年青森県、■—■は2017年青森県、▲—▲は2018年全国



XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第48週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9-12週	13-17週	18-21週	22-25週	26-30週	31-34週	35-39週	40-43週	44-47週	48週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
	発症者数	34	0	36	0	0	0	0	0	0	0	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	4	2	2	0	0	0	1	0	0	9
	発症者数	0	0	0	56	21	28	0	0	0	26	0	0	131
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	2	4	2	2	0	0	0	1	0	0	15
	発症者数	56	15	36	56	21	28	0	0	0	26	0	0	238